



Courtesy Mizuma Art Gallery

## 会田誠（美術家）

1965年新潟県生まれ。91年東京藝術大学大学院美術研究科修了。美少女、戦争画、サラリーマンなど、社会や歴史、現代と近代以前、西洋と東洋の境界を自由に往来し、奇想天外な対比や痛烈な批評性を提示する作風で、幅広い世代から圧倒的な支持を得ている。絵画、写真、映像、立体、パフォーマンス、インスタレーション、小説、漫画など表現領域は国内外多岐にわたる。

小説「青春と変態」（ABC出版、1996年／筑摩書房、2013年）、漫画「ミュータント花子」（ABC出版、1999年／ミヅマアートギャラリー、2012年）、エッセイ集「カリコリせんとや生まれけむ」（幻冬舎、2010年）、「美しすぎる少女の乳房はなぜ大理石でできていないのか」（幻冬舎、2012年）など著作多数。自身の制作を追ったドキュメンタリー映画に「≡会田誠～無気力大陸」（B.B.B. Inc.、2003年公開）、「駄作の中にだけ俺がいる」（Z-factory、2012年公開）がある。近年の主な個展に「天才でごめんなさい」（森美術館、2012-13年）、「ま、Still Aliveってこーゆーこと」（新潟県立近代美術館、15年）、「はかないことを夢もうではないか、そうして、事物のうつくしい愚かしさについて思いめぐらそうではないか。」（ミヅマアートギャラリー、16年）など。